3-226-925-**01** (1)

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

パーソナルネットワークプレーヤー
MC-S50/S25

music clip

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故につながることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

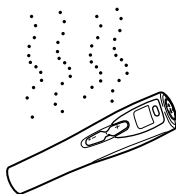
5～7ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

故障したら使わない

すぐにVAIOカスタマーリンク修理窓口に修理をご依頼ください。

万一異常が起きたら

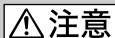
- **煙が出たら**
- **異常な音、においがしたら**
- **内部に水、異物が入ったら**
- **異常に熱くなったら**
- **製品を落としたり、キャビネットを破損したとき**

➡

❶ **USB接続ケーブルを抜く**
❷ **電池を抜く**
❸ **VAIOカスタマーリンク修理窓口に修理を依頼する**

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

行為を禁止する記号

行為を指示する記号

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- VAIO, Music Clip, OpenMGおよびOpenMG ™はソニー株式会社の商標です。
- Microsoft、WindowsおよびWindows NT、Windows Media、Windows Millennum Editionおよびそのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。
- 本機はドルビー・ラボラトリーズの米国および外国特許に基づく許諾製品です。

付属のソフトウェアについて

□ 権利者の許諾を得ることなく、本機に付属のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。
□ 本機に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の傷害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は、一切その責任を負いかねます。
□ 万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
□ 本機に付属のソフトウェアは、指定された装置以外には使用できません。
□ 本機に付属のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご容赦ください。
□ 本機に付属していないソフトウェアを使用した際の動作は、保証しておりません。

ご注意

- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本製品およびパソコンの不具合により、録音やダウンロードができなかった場合および音楽ファイルが破損または消去された場合、データの内容の補償については、ご容赦ください。

目次

この取扱説明書について

この取扱説明書では、ミュージッククリップ本体の操作について説明しています。付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアについては、別冊の「OpenMG Jukebox」取扱説明書をご覧ください。

火災　感電

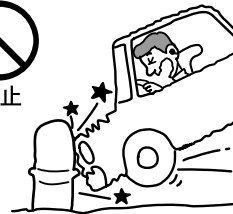
下記の注意事項を守らないと火災・感電などにより死亡や大けがの原因となります。

持ち運ぶときは本体を固定する

付属のネックストラップをご使用の場合は、首にかけたまま本体を固定しないで持ち運ぶと、ドアにはさまったり人にぶつかったりして、けがや事故の原因となります。持ち運ぶときは手で押さえるか、クリップを使うなど固定してください。

運転中は使用しない

- 自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因となります。
- また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に十分にご注意ください。

注意

下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると故障の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電池を抜いて、VAIOカスタマーリンク修理窓口に点検・修理をご依頼ください。

⚠注意　下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

分解しない

開けたり改造したりすると、故障の原因となることがあります。内部の点検、修理はVAIOカスタマーリンク修理窓口にご依頼ください。

分解禁止

直射日光のあたる場所や熱機具の近くに設置・保管しない

内部の温度が上がり、故障の原因となることがあります。

禁止

大音量で長時間つづけて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。

禁止

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳を痛めることがあります。
ボリュームは徐々に上げましょう。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

本機では以下の電池をお使いください。
電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

単4形アルカリ乾電池＊
（11ページ）

＊マンガン乾電池では、ご使用時間が極端に短くなるため、おすすめしません。

⚠警告

- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。
- 液漏れした電池は使わない。

アルカリ電池の液が漏れたときは
素手で液をさわらない

- アルカリ電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因となることがあります。そのときに異常がなくても、液の化学変化により、時間がたってから症状が現れることがあります。

必ず次の処理をする

- 液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
- 液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

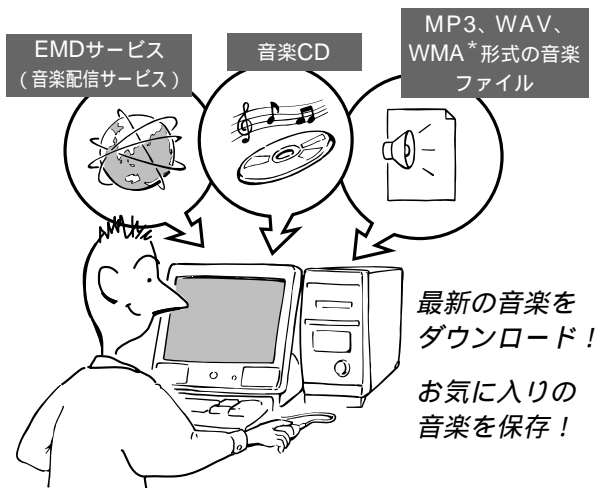
⚠注意

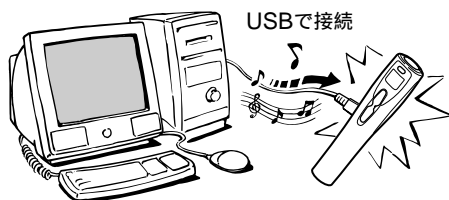
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。

はじめに

こんなことができます

本機は、パソコンと接続して本機内蔵のフラッシュメモリに記録したデジタル音楽ファイルを、手軽に持ち運んで楽しめるポータブルオーディオプレーヤーです。

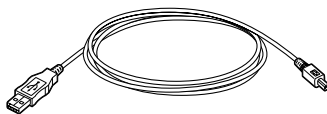
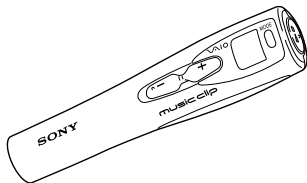
1 パソコンに音楽を保存

2 ミュージッククリップに転送

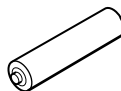
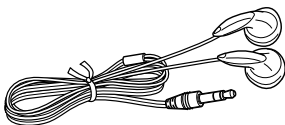
＊WMA形式のファイルを
ミュージッククリップに転送するには
Microsoft®Windows Media™
Player 7が必要です。
（本機には付属していません。詳しくは
19ページをご覧ください。）

3 音楽を持ち出して聞こう！

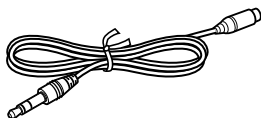
付属品を確かめる

梱包箱から取り出したら、以下の付属品がそろっているか確認してください。

- ミュージッククリップ本体（1）

- USB接続ケーブル（1）

- ヘッドホン（1）

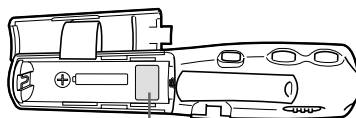
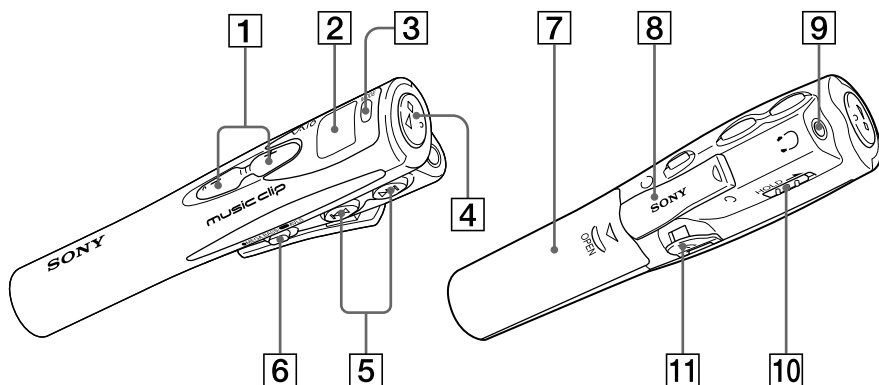
- 単4形（LR03）アルカリ乾電池（1）

- ヘッドホン延長コード（1）

- ネックストラップ（1）

- CD-ROM（OpenMG Jukebox、Windows Media Player 7用プラグインインストールディスク）（1）
- MC-S50/S25取扱説明書（1）
- OpenMG Jukebox取扱説明書（1）
- 保証書（1）
- VAIOサービス・サポートのご案内（1）
- その他印刷物一式

ご注意

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

シリアルナンバーについて

カスタマー登録の際に本機のシリアルナンバーの入力が必要となります。シリアルナンバーは電池入れ部に印刷されています。

各部のなまえ

1 VOL（音量）+/–ボタン（14ページ）

2 表示窓（15ページ）

3 MODEボタン（16ページ）

4 ►■（再生／停止）ボタン（14ページ）

5 |◄◄/►►|ボタン（15ページ）

6 MEGA BASS／AVLS スイッチ（17ページ）

7 電池入れ部（11ページ）

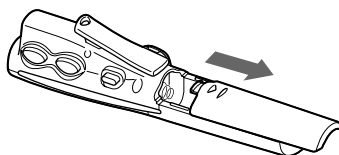
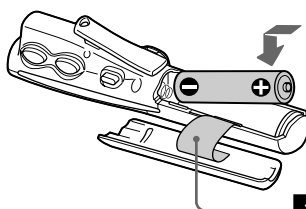
8 クリップ

9 Ω ヘッドホンジャック（14ページ）

10 HOLDスイッチ（17ページ）

11 •⇠ USBコネクタ（13ページ）

電池を入れる

1 電池入れ部のふたを開ける。

2 ⊕と⊖の向きを合わせて、単4形アルカリ乾電池（付属）を入れる。

ご注意

ふたを閉めるときに電池ではさみこまないように注意して下さい。

3 ふたを閉める。

電池交換について

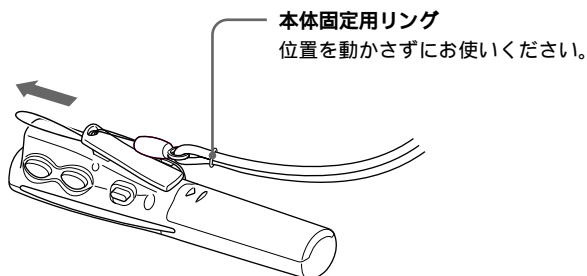
表示窓の電池残量表示（15ページ）が▭になったら、電池を交換してください。

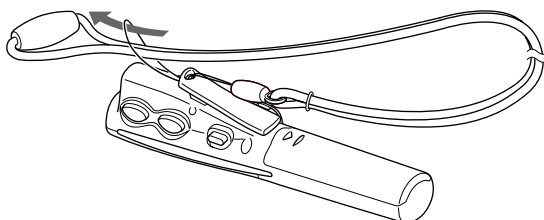
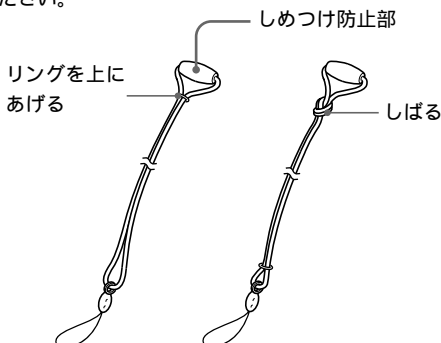
ご注意

- ▭表示が出ると電池は完全に消耗し、「ピー」という警告音が鳴ったあとに表示窓の表示が消えます。その後は操作を受けつけなくなります。すみやかに電池を交換してください。
- 必ず指定の種類の電池をお使いください。

ネックストラップを取り付ける

ネックストラップを使って、本機を首から下げて持ち運ぶことができます。

1　本体クリップ部にネックストラップの先端部を差し込みます。

2　ストラップを折り返し、1で差し込んだ紐に通しストラップを引っ張ります。

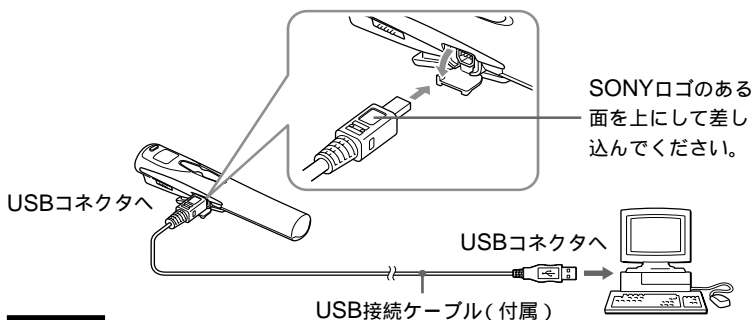
ご注意

ネックストラップは、強い力で引っ張られるなど、万一の事故のときは、しめつけ防止部がはずれるようになっています。
本体固定用リングを上にあげたり、ストラップをしばったりすると、万一のとき、しめつけ防止部がはずれず危険です。リングの位置を変えたり、ストラップをしばったりしないでください。

パソコンからミュージッククリップに音楽を送る（チェックアウト）

パソコンから本機にチェックアウトするには、まず付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアをパソコンにインストールし、Jukeboxに音楽を取り込んでおく必要があります。
詳しくは別冊の「OpenMG Jukebox取扱説明書」をご覧ください。

ご注意

パソコンに本機をつなぐ前に、必ず付属のソフトウェアのインストールを行っておいてください。

1 パソコンにつなぐ

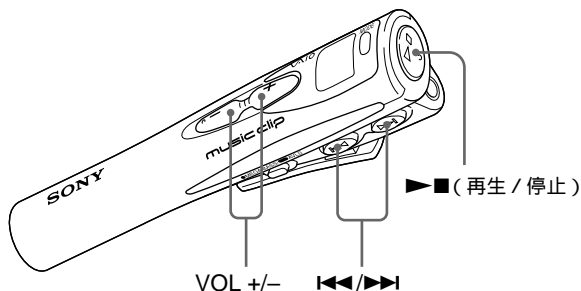
電源の入っているパソコンに接続すると、本機の表示窓に「PC」と表示されます。このときは、本機の電源はパソコンから供給されています。

ご注意

- 初めてパソコンに接続したときのみ、ドライバのインストールの画面が表示されます。画面の指示に従ってください。
- Windows 2000で「デジタル署名」がないことを示すダイアログが表示されたときは、[はい]をクリックしてください。
- パソコンに接続しているときは、本機の操作はできません。
- USBハブをご使用の場合は、動作保証はいたしません。
- 同時にお使いになるUSB機器によっては、動作しないことがあります。
- サスペンド状態から復帰した場合、一部のパソコンでは本機が正常に動作しないことがあります。USB接続ケーブルを一度抜いて、再度接続してください。
- 本機USBコネクタのふたを閉めるときは、ロックするまで確実に押し込んでください。

2 音楽ファイルをミュージッククリップに転送する（チェックアウト）

操作の方法は別冊の「OpenMG Jukebox取扱説明書」をご覧ください。

ミュージッククリップで音楽を聞く

本機を操作する前に、USB接続ケーブルを抜いてください。本機は、パソコンとつないだ状態では操作できません。

1 ヘッドホン（付属）をつなぐ。

2 ►■（再生／停止）ボタンを押す。

再生が始まります。

VOL +/–ボタンで音量を調節します。

途中で再生を止めるには

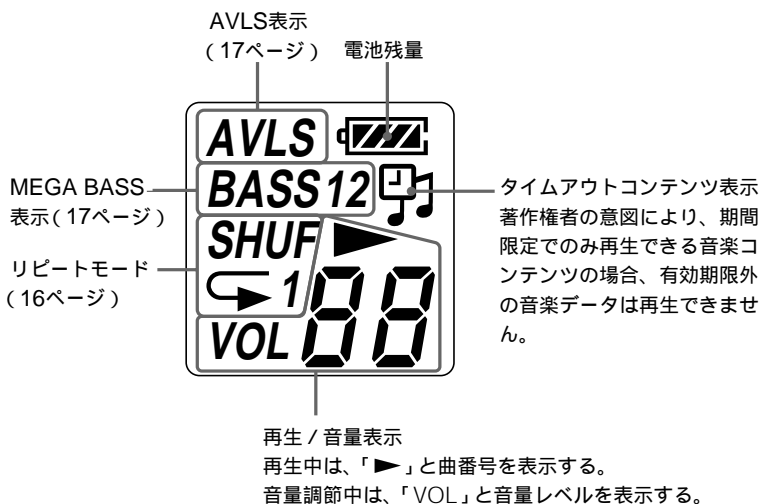
►■（再生／停止）ボタンを押します。

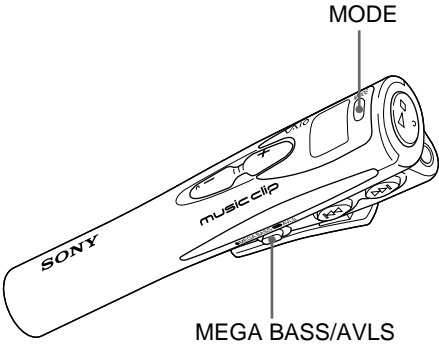
こんなときは	以下の操作をする
次の曲の頭出しをする	▶▶▎を押す
さらに次の曲の頭出しをする	▶▶▎を繰り返し押す
今聞いている曲の頭出しをする	▎◀◀を押す
前の曲、さらに前の曲の頭出しをする	▎◀◀を繰り返し押す
早送りする	再生中に▶▶▎を押しつづける
早戻しする	再生中に▎◀◀を押しつづける

操作

💡
本機に電源ボタンはありません。再生停止後しばらくすると、表示窓の表示が消えて、本機の電源は自動的に切れます。
もう1度►■（再生／停止）ボタンを押すと自動的に電源が入り、最後に止めたところから再生が始まります。本機をパソコンにつないだあとは、1曲目から再生が始まります。

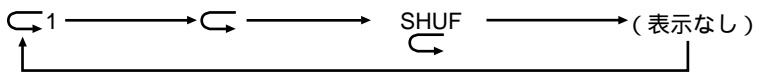
表示窓の見かた

表示窓には、以下の情報が表示されます。

💡
再生が停止してから、しばらくすると表示窓の表示は消え、電源が自動で切れます。

いろいろな再生のしかた

繰り返し聞く（MODE）

全曲のリピート、1曲のリピート、シャッフルリピートの3通りの方法があります。

MODEボタンを繰り返し押す。

MODEボタンを押すたびに、リピートモードは以下のように変わります。

表示	繰り返される内容
1	選んでいる曲を繰り返し再生する（1曲リピート）
	全曲を繰り返し再生する（全曲リピート）
SHUF	全曲を順不同に繰り返し再生する（シャッフルリピート）
表示なし	リピートモードオフ

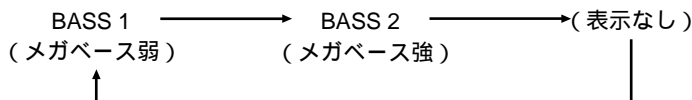
通常の再生に戻すには

リピートモード表示が消えるまでMODEボタンを繰り返し押します。

低音を強調する（MEGA BASS）

低音域が強調された迫力のある再生が楽しめます。

MEGA BASS/AVLSボタンを短く押す。

ボタンを押すたびに、メガベース表示が以下のように切り換わります。

通常の音質に戻すには

メガベース表示が消えるまでMEGA BASS/AVLSボタンを繰り返し押します。

音もれを抑える（音量リミット・AVLS）

音量の上げすぎによる音もれや、耳への圧迫感、周囲の音が聞こえないことの危険を少なくし、より快適な音量で聞くことができます。

MEGA BASS/AVLSボタンを2秒以上押し続ける。

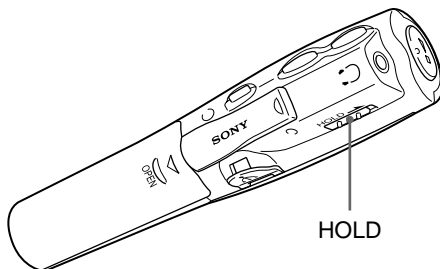
表示窓に「AVLS」が表示されます。

この設定により、音量が一定のレベル以上、上がらなくなります。

AVLSを解除するには

「AVLS」表示が消えるまでMEGA BASS/AVLSボタンを押し続けます。

誤動作を防ぐ（ホールド機能）

ポケットに入れて使うときなどに、誤ってボタンが押されて動作するのを防ぎます。

HOLDスイッチを━━►の方向にずらす。

操作ボタンが働かなくなります。

►■（再生／停止）ボタンも効かなくなります。

ホールドを解除するには

HOLDスイッチを逆方向にずらします。

再生期限付きの曲（タイムアウトコンテンツ）の再生について

インターネット配信（EMDサービス）には、再生期限がついているものがあります。
再生期限付きの曲を再生すると、タイムアウトアイコン（15ページ）が点灯します。
期限切れ後にその曲を再生しようとすると、タイムアウトアイコンが点滅し、しばらくすると次の曲が再生されます。
再生期限を過ぎた曲は、ミュージッククリップをパソコンに接続すると自動的にチェックインされます。
再生期限が過ぎた曲は、OpenMG Jukebox上での再生はできません。また、ミュージッククリップへのチェックアウトもできません。必要に応じて削除してください。

Windows Media™ Player 7と組み合わせて使う

Microsoft Windows Media Player 7をインストールしていれば、WMAファイルをミュージッククリップに転送して聞くことができます。操作の方法について詳しくは、Windows Media Player 7のオンラインヘルプをご覧ください。

Windows Media Player 7のWMA形式の音楽ファイルをミュージッククリップで聞く

Windows Media Player 7と専用のプラグインをインストールする

- Windows Media Player 7の入手方法について詳しくは http://www.openmg.com/をご覧ください。
- Music Clipと組み合わせて使用する場合は、専用のプラグインのインストールが必要となります。付属のOpenMG JukeboxインストールCDでOpenMG Jukeboxをインストールすると、同時にWindows Media Player 7用プラグインもインストールされます。ドライバーのみをインストールされる場合は、「ドライバーとWindows Media Player 7用プラグインの両方をインストールする」オプションを選んでください。

WMAファイルをミュージッククリップに転送（コピー）する

ミュージッククリップで再生できるファイル形式はWindows Media Player 7で「ポータブルデバイスにコピーできるファイルの種類」のうち、64～160kbpsのWMAファイルのみとなります。

ご注意

- Windows Media Player 7を使ってCDを録音するときに、「CDオーディオオプション設定」での「個人用の著作権管理を有効にする」にチェックをつけた場合は、ミュージッククリップに音楽を転送することができません。CDを録音するときにチェックを外しておくとミュージッククリップに転送ができるようになります。
- EMDで購入した音楽など、著作権管理情報の入った音楽コンテンツは転送できないことがあります。

1 Windows Media Player 7を起動し、「ポータブルデバイス」タブをクリックする

「ポータブルデバイス」画面が表示されます。

2 ミュージッククリップをパソコンにつなぐ

ミュージッククリップがパソコンに認識されて、ミュージッククリップ内の曲がWindows Media Player 7の「ポータブルデバイス」側の画面に表示されます。認識されない場合はF5キーを押してください。

パソコンへの接続のしかたは13ページをご覧ください。

3 ミュージッククリップに転送（コピー）する

ミュージッククリップに転送（コピー）したいWMAファイルを選び、Windows Media Player 7画面の「音楽のコピー」ボタンをクリックします。
選んだ曲のコピーが始まり「ポータブルデバイス」側の曲一覧に追加されます。
Windows Media Player 7の「ポータブルデバイスへのコピー」の方法について詳しくは、Windows Media Player 7のオンラインヘルプをご覧ください。

ご注意

- OpenMG Jukeboxを使ってチェックアウトした曲（ATRAC3、MP3）も、Windows Media Player 7のポータブルデバイスの画面で表示はされますが、Windows Media Player 7上で再生・チェックインはできません。
- Windows Media Player 7を使ってミュージッククリップに転送したWMAファイルは、OpenMG Jukebox上では休符マーク付きで表示され、OpenMG Jukebox上で再生・チェックインはできません。

使用上のご注意

落とさないでください

本機に強いショックを与えないでください。故障の原因となることがあります。

取り扱いについて

- コネクタはまっすぐに差し込んで接続してください。斜めに差し込むと、ピンとピンがショート（短絡）して、故障の原因となることがあります。
- コネクタの内部に金属片を入れないでください。ピンとピンがショートして、故障の原因となることがあります。

置き場所について

次のような場所に置かないでください。

- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高いところ。（本機は5℃～35℃の範囲でご使用ください。）
- 車のダッシュボードの上や、直射日光下で窓を閉め切った自動車内。（特に夏季）
- 磁石やスピーカー、テレビのすぐそばなど磁気を帯びたところ。
- ほこりの多いところ。
- ぐらついた台の上や傾いたところ。
- 振動の多いところ。
- 風呂場など、湿気の多いところ。
- 防滴機構になっていませんので雨や雪、水しぶきのかかるところでは十分にご注意ください。

結露について

寒いときに暖房をつけた直後など、本機の内部の部品に露（水滴）がつき、正しく動作しないことがあります。電池を抜いて、約2、3時間放置してください。正常に動作するようになります。

お手入れ

表面のお手入れについて

柔らかい布でからぶきします。汚れがひどいときは、うすい中性洗剤液でしめらせた布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めるので使わないでください。

ヘッドホンプラグのお手入れについて

ヘッドホンプラグが汚れていると雑音や音飛びの原因になることがあります。常によい音でお聞きいただくために、ヘッドホンおよびヘッドホン延長コードの先端のプラグ部をときどき柔らかい布でからぶきしてください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げ店からお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはVAIOカスタマーリンクへご連絡ください

VAIOカスタマーリンクについては、付属の「VAIOサービス・サポートのご案内」をご覧ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。ただし、故障の原因が不当な分解や改造であると判明した場合は、保証期間内であっても、有償修理とさせていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではパーソナルネットワークプレーヤーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、VAIOカスタマーリンク修理窓口にご相談ください。

部品の交換について

この商品は、修理の際、交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品はご同意を頂いた上回収させて頂きますので、ご協力ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

製造番号は本体の電池入れ部に記載しています。

- **型名：**MC-S50**または**MC-S25
- **製造番号：**
- **故障の状態：できるだけ詳しく**
- **購入年月日：**

主な仕様

電源
単4形（LR03）アルカリ乾電池1本使用
USBバスパワー

消費電力
約145mW

電池持続時間
約6時間（ビットレート、音量など使用状況によって異なります）

動作温度
5 ℃～35 ℃（結露のないこと）

保存温度
-20 ℃～60 ℃（結露のないこと）

最大外形寸法
約22.4×99.0×25.9 mm（幅/高さ/奥行き）

質量
約33 g（アルカリ乾電池を含む）

音声出力端子
ヘッドホン：ステレオミニジャック

USBコネクタ（特殊小型ジャック）
USB1.0準拠

周波数特性
20～20,000 Hz

S/N比
85dB以上

メモリ容量
MC-S50：64 MB
MC-S25：32 MB

再生可能なファイル形式
MP3ファイル形式
ビットレート*：32～256 kbps
サンプリングレート：32/44.1/48 kHz
*可変ビットレートのファイルには対応しておりません。また、サンプリングレート32kHzまたは48kHzを使用した場合、128kbpsを越えるビットレートは保証できません。
ATRAC3ファイル形式
WMAファイル形式**
ビットレート：64～160kbps
**Microsoft社製著作権管理が有効になっているファイルには対応しておりません。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

用語解説

チェックイン／チェックアウト
パソコン上でOpenMG対応ソフトウェアで管理している音楽ファイルを、ポータブルプレーヤー（ミュージッククリップなど）に転送することを「チェックアウト」と言い、チェックアウトした音楽ファイルを元のパソコンに戻すことを「チェックイン」と言います。（チェックアウトした音楽ファイルを他のパソコンに移すことはできません。）
1度チェックアウトしたデータをチェックインによりパソコンに戻した後、再びチェックアウトすることも可能です。
特別に利用方法に関する条件が付加された音楽ファイルを除き、SDMIの基本ルールでは音楽ファイルは1回のコピーで4部まで作成可能なため、1部はパソコンの内部に保存され、残りの3部はポータブルプレーヤーへチェックアウトできます。

アトラックスリー
ATRAC3
高音質と高圧縮を両立させたオーディオ圧縮技術です。音声データをCDの約1/10に圧縮できるため、メディア容量の小型化が可能です。

次のページにつづく

用語解説（つづき）

ビットレート

1秒あたりの情報量を表す数字のこと。単位はbps（bit per second）。読み方は、「ビーピーエス」。

OpenMG Jukeboxでは、CDを録音したり、MP3やWAV形式の音楽ファイルをATRAC3に変換する際のビットレートを、132kbps/105kbps/66kbpsから選べます。例えば、105kbpsは、1秒間に105000bitの情報を持っていることを示します。この数字が大きいほど、音楽を再現するために多くの情報を持っているということになるため、同じ符号化方式（ATRAC3など）で比較すると、一般的に66kbpsよりも105kbps、105kbpsよりも132kbpsの方が良い音で楽しめるということになります。

MP3などの音楽ファイルとは、符号化方式が異なるため、単純にビットレートの大小で音質を比較することはできません。

MP3（エムピースリー）

「MPEG-1 Audio Layer3」の略で、ISO（国際標準化機構）のワーキンググループであるMPEGで定めた音声圧縮の規格。音声データをCDの約1/10に圧縮できます。アルゴリズムが公開されているので、エンコーダ／デコーダはさまざまなものがあり、フリーウェアの出現でコンピュータの世界で広く普及しています。

SDMI（エスディーエムアイ）（Secure Digital Music Initiative）

全世界に共通して使用できる著作権保護技術の統一方式を開発するために、約130社以上の企業・団体がレコード業界、コンピュータ業界、民生用エレクトロニクス業界などから集まり構成されたフォーラム。音楽ファイルの違法な使用を阻止し、合法な音楽配信サービスを促進するための枠組み作りを行っています。

本機の著作権保護技術「OpenMG」はSDMIの規格に準拠しています。

WMA（ダブルエムエィ） (Windows Media Audio)

Microsoft Windows Media Playerを使って再生できるオーディオファイル形式。本機では付属の専用プラグインをインストールすることにより、Windows Media Player 7からWMAファイルを転送して再生することができます。

WMT（ダブルエムティ） (Windows Media Technologies)

Windows Media Rights Managerと呼ばれるコンテンツ管理システムを備えたテクノロジーで、コンテンツを暗号化して使用条件・配布条件などと共に配布することができます。EMDでダウンロードしたWindows Media Technologies（WMT）対応の音楽ファイルをOpenMG Jukeboxに取り込んで管理することができます。

故障かな？と思ったら

VAIOカスタマーリンクにご相談になる前にもう1度チェックしてみてください。それでも具合が悪いときはVAIOカスタマーリンクにご相談ください。

ミュージッククリップ本体に関するトラブル

症状		原因／対策
音が出ない	→	ヘッドホンがしっかり差さっていません ヘッドホンジャックにしっかり差し込んでください。
	→	音量が小さくなっています VOL +/–ボタンで音量を調節してください
操作を受けつけない	→	パソコンとUSB接続ケーブルで接続しています 接続中は動作しません。USB接続ケーブルを抜いてください。
	→	ホールド機能が働いています HOLDを解除してください（17ページ）。
	→	結露しています そのまま約2、3時間おいてください。
	→	乾電池が消耗しています 新しい乾電池と交換してください。
	→	乾電池が正しく入れられていません 乾電池の⊕と⊖を確認して正しく入れ直してください。
音量が大きくならない	→	ホールド機能が働いています HOLDを解除してください（17ページ）。
	→	AVLS機能が働いています AVLSを解除してください（17ページ）。
音がひずむ	→	メガベースがかかっています 音質パターンを通常に戻してください（17ページ）。
	→	音楽ファイルのビットレートが低いためです 高ビットレートで取り込んでください。
動作（再生）しない	→	パソコンとUSB接続ケーブルで接続しています 接続中は動作しません。USB接続ケーブルを抜いてください。
	→	ホールド機能が働いています HOLDを解除してください（17ページ）。
	→	乾電池が消耗しています 新しい乾電池と交換してください。
	→	曲が入っていません（表示窓に「00」と表示される） 曲を本機にチェックアウトしてください（13ページ）。
指定した曲が再生されない	→	再生期限が過ぎています。 インターネット配信される曲には、再生期限がついているものがあります（18ページ）。 再生期限付きの曲の再生時はタイムアウトアイコンが点灯します。 期限切れ後にその曲を再生しようとすると、タイムアウトアイコンが点滅し、しばらくすると次の曲が再生されます。

次のページにつづく

故障かな？と思ったら（つづき）

ソフトウェアに関するトラブル

詳しくはOpenMG Juke boxの取扱説明書をご覧ください。

症状	原因／対策
市販のUSBケーブルが差せない	→ 市販のUSBケーブルは使用できません 付属のUSB接続ケーブルを使用してください。
チェックアウトできない	→ USB接続ケーブルがきちんと差さっていません USB接続ケーブルをいったん抜いて、差し直してください。 → ミュージッククリップの残り容量が不足しています 聞かなくなった曲をチェックインして、空き容量を増やしてください。 → チェックアウト回数制限を越えています 残りチェックアウト回数が「0」の曲（曲番号の前に が付いている曲）はチェックアウトできません。 → 再生期間や再生回数などの再生制限のついた曲は、著作権者の意向によりミュージッククリップにチェックアウトできないことがあります。それぞれの曲に関する設定内容については、配信者にお尋ねいただくか、OpenMG Jukeboxの［Internet］ボタンをクリックしてOpenMGホームページにてご確認ください。 → ミュージッククリップに100曲以上チェックアウトしようとしています ミュージッククリップにチェックアウトできる曲数は、最大で99曲です。
ミュージッククリップを認識しない	→ パソコンとミュージッククリップ間の通信エラーです 一度USB接続ケーブルを抜いて、OpenMG Jukeboxを再起動してからお使いください。 → USBハブを使用しています 動作の保証外です。パソコンのUSBポートに接続してください。

疑問？に思ったら（FAQ）

本機に関して、よく聞かれる質問（FAQ：Frequently Asked Questions）や疑問について、Q&A（質問と回答）でお答えします。

質問		原因／対策
メモリ容量が64Mバイト（MC-S50）32Mバイト（MC-S25）と書いてありますが、OpenMG Jukeboxの画面では少なく表示されるのはなぜですか？	→	内蔵のフラッシュメモリの一部をシステム領域が使っているためです。音楽ファイルの記録には、表示されている容量分が有効となります。
チェックアウトしたパソコン以外のパソコンのOpenMG Jukeboxでミュージッククリップの中の曲を消すには？	→	曲を選んでキーボードの「Delete」キーを押すか、右クリックで表示されたショートカットメニューから「削除」を選びます。
いつの間にか残りチェックアウト回数が減っていたのですが。	→	チェックイン中にUSB接続ケーブルを抜き差しすると起こります。チェックイン中はUSB接続ケーブルを絶対に抜かないでください。 もし、USB接続ケーブルを抜いて残りチェックアウト回数が減ってしまった場合は、ミュージッククリップをつないだ状態でF5キーを押してください。残りチェックアウト回数が戻る場合があります。
チェックアウトしたのにミュージッククリップの中に曲がないのですが。	→	曲の転送途中でUSB接続ケーブルを抜いていませんか？ファイルの転送が完全に終了するまでUSB接続ケーブルを抜かないでください。
6時間も電池が持たないのですが。	→	高いビットレートでの再生や大音量での再生では電池を多く消費するため、再生時間が短くなることがあります。また、お使いの電池によっても再生時間は異なります。
停止したのに表示窓の表示が消えません。どうしたら電源が切れるのですか？	→	ミュージッククリップには電源ボタンはありません。再生が停止したあとしばらく放置すると表示は消え、電源が自動で切れます。
***MC-S50では2時間録音できると聞いたけれど、どうすればできますか？（*MC-S25では約1時間）**	→	付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアで66kbpsのビットレートのATRAC3/MP3形式、またはWindows Media Player 7で64kbpsのWMA形式のファイルをミュージッククリップに転送してください。
USB接続ケーブルをパソコンにつないでいるときは表示窓に表示が出るのに、抜くと消えてしまいます。	→	電池が入っていないためです。USB接続ケーブルでパソコンと接続している間は、パソコンから電源が供給されています。USB接続ケーブルを抜くと、電池がないと動作しません。電池を入れてください。

索引

ア

カ

サ

タ

ナ

ハ

マ

ヤ

ラ

アルファベット

Sony online　http://www.world.sony.com/

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

ソニー株式会社　〒141-0001　東京都品川区北品川6-7-35

使い方のご相談、技術的なお問い合わせは
VAIOカスタマーリンクへ
● 0466-30-3000

カスタマー登録、一般的なお問い合わせは
VAIOカスタマー専用デスクへ
● 03-3584-6651

VAIOホームページ
VAIOを楽しく使っていただくための情報をご案内します。
● http://www.vaio.sony.co.jp/

VAIOカスタマーリンク ホームページ
VAIOの最新サポート情報をご案内します。
● http://vcl.vaio.sony.co.jp/

お電話の前に、必ず付属の「VAIOサービス・サポートのご案内」をご覧ください。

Printed in Japan

この説明書は再生紙を使用しています。